

令和元年 6 月 5 日

保護者の皆様

保幼小中連携教育 No. 1

中野区立桃園第二小学校

校長 山崎 義弘

小中連携教育とは、中野区の教育施策の一つで、小学校と中学校の教員が教育活動について相互に関わり、児童・生徒の実態を踏まえ、9年間を見通した教科指導と生活指導を推進していくことを目的としています。取組内容は、以下の通りです。

- 小中連携教育協議会：年 2 回、各中学校区で集まり、授業を参観し協議する。
- オープンキャンパス：年 3 回、6 年児童が中学校へ出向き、授業や部活動等を見学・体験する。
- 乗り入れ指導：小学校・中学校の教員が、相互に乗り入れて、T 2 として教科指導にあたる。
- その他：展覧会での作品交流、音楽会鑑賞、なわとびカードの交流等

5 月 15 日（水）第 1 回小中連携教育協議会が開催されました。桃園第二小学校区は、中野中学校区と中野東中学校区に両方に含まれているため、本校教員は、二手に分かれて参加しました。

中野東中学校では・・・



5 つの分科会に分かれて協議会を行いました。

●「基礎基本の定着」分科会

「主体的・対話的で深い学び」に向けた取組と課題について話し合い、発表力・練り上げ力（比較する・共通部分を見付ける・一般化）を付ける指導を視点を、乗り入れ指導を行うことになりました。

●「特別活動」分科会

小学校でも中学校でも、委員会活動がありますが、

その活動内容については、相違があります。そこで、委員会組織・活動内容の共通理解を図りました。

また、生徒会新聞・委員会ポスター等を交流することが決まりました。

中野中学校では・・・

●言語分科会

昨年度、中野中学校・桃花小学校・平和の森小学校の連携 3 校で、小中連携教育についての研究発表会が行われました。展覧会や書き初め展での作品交流を行ったそうです。また、図書委員が作成した本紹介ポスターの交流もしたそうです。

今年度の本校の展覧会でも、作品交流をする予定です。どうぞ、ご期待ください。

次の取組は、オープンキャンパスです。6 年生が、6 月 7 日（金）に中野中学校と中野東中学校に分かれて行き、授業と部活動の見学をします。